

令和2年度 第1回学校保健委員会だより

佐世保市立江迎小学校 令和2年11月2日



発行：佐世保市立江迎小学校学校保健委員会

文責：校長 藪 英彦

去る10月1日（木）に、今年度第1回の学校保健委員会を開催しました。

学校医の平先生をはじめ、参加された皆様、お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございました。今回、平先生には、皆様の関心が高く、未だ流行の収束が見えない新型コロナウイルスのことについて、詳しくお話いただきました。参加された委員の皆様には、学校保健委員会をよりよいものにするために、どのように取り組んだ方がいいかなど、多くの意見を出していただきました。

話し合われた内容、今年度の活動について、以下のとおり、報告させていただきます。

学校保健委員会とは

学校保健の原点は、「心豊かで、たくましく生きていこうとする力を兼ね備えた子どもを育てる」ことにあります。

この会は、職員だけでなく、PTAの代表、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、地域代表の方々で組織され、学校保健に関する諸問題を明らかにし、研究協議して、実態に即した活動を行うためのものです。この活動を充実させるためには、学校、家庭そして地域の方のお互いの協力が不可欠です。今年度は年2回の会の後には、このようなおたよりで各家庭にお知らせしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新役員の選出

会長 種本 聖 PTA会長 副会長 村木 麻衣 保健体育部委員長
副会長 丸田 世津子 保健主事 書記 村田 亜弥 保健体育部員（5年生）

以上の方々に今年度の役員をお願いしました。

（新型コロナウイルスの影響で、事後承諾と言うことになりました。）

江迎小学校がめざすもの

別紙の通り（冊子をご覧ください。）



令和2年度 活動計画

- ・今年度のテーマ 「親子で目指す心と体の健康づくり」
～合言葉は、早ね・早起き・メディアコントロール（家庭のルール作り）と決まりました。
- ・年間計画以下別紙の通り（冊子をご覧ください。）

定期健康診断の結果報告

別紙の通り（冊子をご覧ください。）

- 男子は身長、体重とも佐世保市の平均より大きい（重い）学年が多く、女子は逆に小さい（少ない）学年が多い。
- 肥満や痩せの子が少ない。（ほとんどの子が標準（普通）だった。）
- 学年が増すごとに視力の低下がみえる。
- 5年生の虫歯の数が佐世保市の平均より多い。
- 虫歯の治療が済んでいない子どもがいる。
- 歯石のついている子どももいる。⇒ 歯みがきを頑張ってもらいたい。

学校歯科医 川上先生より

- 定期健診の結果は、例年と特に変わったところはありませんでしたが、昨年度より健診時の歯みがきは、よく磨けているようでした。
- 虫歯のない子と虫歯の多い子と両極端です。
- 江迎地区は他地区と比べて虫歯の罹患率が高く、歯科受診率が低いようです。
- 自分の大切な歯で生涯食事ができるように、歯を大切にしてください。（是非受診を）

学校医 平先生より・・・新型コロナウイルスについて

- 予防は…人込みを避け、密にならない。うがいと手洗いは大切。
- 石けんでの手洗いは 15 秒洗うと、ウイルスが 1/100 に減少する。
- コンビニのドアなどにも多くの菌が付着している。
- 換気 30 分で空気中のウイルスの分量が随分減る。
- マスクは自分からの相手への感染を防ぐことができる（相手からの飛沫感染を防ぐ効果は 40%ぐらいはある。）
- 咳エチケットを守ることは大切。
- 消毒薬…アルコールがベスト。濃度は 65%～80%が良い。



ハイター（次亜塩素酸）は、霧状での散布使用は不可。スプレーではなく拭く。

- 金属、プラスチックでは 2 日間、ダンボール等では 8～12 時間生存する。お金（銅製のコイン等）では数時間で死滅する。
- 子どもは感染が少ない。
- **免疫力を高めるため、よく寝て食べる。（規則正しい生活） ← これが一番大切**
- PCR 検査は、今では掛かりつけ医から医師会へ連絡をしてもらおうと検査を受けることができる。

《 結論 》

新型コロナウイルス感染症予防には、マスク・手洗い（石けんで可）・うがい・換気、そして、ソーシャルディスタンス が大切です。

